



《将来に向けた取組方針》

ヒロセ電機は、「“つなぐ力”で未来社会を共創する」というありたい姿の実現に向けて、様々な社会課題の解決に取り組んでいます。生物多様性の保全が持続可能な社会に欠かせないものと考え、事業活動を通じた社会課題の解決を目指し、生物多様性保全の取組を推進します。また地域社会やサプライチェーンと連携し、生態系保全活動や教育啓発にも積極的に取り組んでまいります。

具体的取り組み事例

環境保全の一環として、当社工場がある宮古市が毎年行っているサケ稚魚飼育活動に協賛。2024年に市内の小学校13校へ、冬にサケの稚魚を飼育するための水槽と濾過器を寄贈しました。



気づき・学び・成果

春には小学生が飼育した稚魚と地元の水産課が飼育した稚魚を合わせて6万尾を川へ放流。当社社員も放流に参加し、地元の園児や小学生と交流にもつながりました。



今後の課題

今後は宮古市以外の地域でも取り組みを検討し、地域貢献活動の幅を広げていきたいと考えております。また地域住民と共に、自然や生物多様性について学ぶ機会づくりにも積極的に取り組んでまいります。

社会へ向けたメッセージ

「つなぐ力で未来社会を共創する」を念頭に、今後もヒロセ電機は社会に貢献してまいります。